

# 令和5年度 龍谷富山高等学校経営計画

## 1 学校教育目標

### 建学の精神（学園の心）

- 自己に厳しく、常に深く自らを省みて自己の完成をめざす。（内省）
- 内省によって「ありがとう」「おかげさま」を明確に表現できる。（感謝）
- 報恩感謝の気持ちから、共に手を取り合って、社会に貢献する。（敬愛・相互扶助）

## 2 学校の特徴

1936(昭和11)年に創立され、県内の私立高等学校の中では最も古い歴史を有する。1999(平成11)年度より男女共学となり、令和4年度末現在で27,491人の卒業生を数える。

浄土真宗本願寺派の宗門校として浄土真宗の精神に則り、「建学の精神」に基づく「学園の心」を生活信条として、豊かな人間性を育む「心の教育」の推進に努めている。

社会の変化や生徒の実態に対応した教育課程を編成し、基礎学力の定着と将来の進路実現や社会生活に向けた能力・資質の向上を図ることをめざして、平成7年度より普通科教育課程のなかでコース制を取り入れてきた。

時代の流れや生徒のニーズに基づき、これまで数回コースの見直しを行ってきた。最近では、平成29年度入学生より新たに「特別進学」と「キャリアデザイン」の2コースを設置した。また、令和4年度入学生より、「進学・スポーツ」コースを新設した。さらに、「音楽」コースは現在の3年生が卒業する令和5年度までとすることにした。

特別活動に関しては、ボランティア活動に力を入れており、回収運動を中心に多くの生徒が参加している。部活動については、従来から運動部・文化部とも盛んであり、毎年複数の部が全国大会に出場している。

## 3 学校の現状と課題

1学年は、「特別進学」コース1学級、「進学・スポーツ」コース2学級、「総合」コース6学級の編成、2学年は「特別進学」・「進学・スポーツ」・「福祉」・「生活文化」・「ビジネス情報」・「キャリアデザイン」の6コースによる8学級の編成、3学年は「特別進学」・「進学」・「音楽」・「福祉」・「生活文化」・「ビジネス情報」・「キャリアデザイン」の7コースによる8学級の編成となっている。

例年、生徒の約6～7割が進学、約3～4割が就職を希望している。ほとんどの生徒が自己の進路実現を果しているが、自主的な学習への取り組みが十分とは言えず、家庭学習が身に付いていない生徒がいるなど、学習習慣の確立と学力向上に向けての意識を高め、各自の進路目標の実現に向かって努力する意欲の高揚が必要である。

今年度も「学園の心」を基として感謝や思いやりの心をもった豊かな人格形成と、将来社会に貢献できる人間を育成するため、以下の目標を設定してその具体的な指導を行っていく。

## 4 学校教育計画

項 目		目 標 及 び 計 画	
1	教科指導	目 標	学習活動に取り組む環境作りを通して家庭学習の定着を図り、学力向上に向けて自主的に学習する生徒を育てる。
		計 画	①学習評価に直接結び付く課題を工夫しながら提示する。 ②年数回学習調査を実施し、生徒が自らの学習を見つめなおす機会とするとともに、教員は実態を把握し、学習意欲を喚起する。
2	宗教教育	目 標	「学園の心」の具現化に努め、教室での礼拝や行事を通して宗教的情操の涵養を図る。
		計 画	①宗門校教員としての意識を高めるため、多くの教員が生徒への講話の機会を持つ。 ②宗教行事で生徒が話す機会を設け、同世代の思いや考えを知り、己の日常に対しての刺激を与える場とする。

3	進路指導	目 標	進路について高い目標を設定し、目標に向かって積極的に行動する生徒を育成する。
		計 画	①進路目標達成のために適切かつ有効な情報を提供し、進路実現に向けて役立てることができるよう支援する。 ②進学を希望する生徒の学力向上に向けた支援を強化し、進路目標の達成を図る。
4	生徒指導	目 標	あいさつ、清潔感のある身だしなみ、時間厳守など基本的な生活習慣の向上を図り、いじめのない学校作りに努める。
		計 画	①制服の着こなし指導の徹底を図る。 ②学園生活調査や面談等を通して生徒の現状把握に努め、「いじめ0」を目標に心の教育を推進する。 ③交通安全教室や集会を通して命の大切さを伝える。
5	特別活動	目 標	学校行事や生徒会活動、部活動、SDGs 活動等を通し、自主性・責任感・協調性などを育成する。
		計 画	①常任委員会（美化・校紀・福祉）だけでなく、各委員会について、教員と生徒会執行部の生徒が中心となり、テーマに基づいた実りある委員会活動を実施する。 ②1年生の探究活動や、2，3年生の代議員会などでSDGs について考える機会を作り、意識した生活を送ることができるようにする。
6	環境と健康指導	目 標	整理整頓が行き届き、丁寧な清掃活動が日常化する学校をめざす。また、健康診断後の受診率の向上を図る。
		計 画	①教員も一緒に清掃活動を行い、環境美化に対する意識を高める。 ②「ほけんだより」や「保健講座」を通して健康に関する情報を提供し、自己管理意識を喚起すると共に、保護者懇談会等で健康診断後の受診勧奨を行う。

## 5 学校重点課題（学校アクションプラン）・・・ 別 紙